資料2

広島市
がん検診実施状況
～データ分析と評価～

平成26年度
広島県がん検診精度管理推進事業報告書
（抜　粋）

広　　島　　県
公益財団法人広島県地域保健医療推進機構

目次

1.	平成23～25年度　がん検診実施状況 （受診率,要精検率,精検受診率,未把握率,がん発見率）	…	1		
2.	各種がん検診の推移	…	2		
3.	平成25年度　受診率（市町別,性別,年齢階級別）	…	3	～	4
4.	平成24年度　精検受診状況（市町別,検診区分別）	…	5	～	6
5.	がん発見率・陽性反応適中度	…	7		
6.	平成21～24年度　検診歴別 （がん発見率・早期のがん割合,初回・非初回）	…	8		
7.	平成25～26年度　チェックリスト評価	…	9	～	13

【評価委員名（職名）と専門分野　（敬称略）】

平成27年２月10日に評価会議を開催しました。

広島大学大学院医歯薬保健学研究院　（教授）　河野　修興（委員長）

同　上　（教授）　田中　純子（疫学的評価）

同　上　（教授）　片岡　健（乳がん）

同　上　（准教授）北台　靖彦（胃がん・大腸がん）

同　上　（助教）　平田　英司（子宮頸がん）

広島県立広島病院　呼吸器内科　（部長）　石川　暢久（肺がん）

（公財）広島県原爆障害対策協議会　健康管理・増進センター
（所長）　藤原　佐枝子

広島県健康福祉局　医療・がん対策部長　菊間　秀樹

（公財）広島県地域保健医療推進機構　健康づくり推進部長
佐古　通

【オブザーバー（敬称略）】　医療法人　加藤内科クリニック　加藤　雅史
医療法人　野村内科医院　野村　俊也

出典：　地域保健・健康増進事業報告
広島県独自集計
国立がん研究センターがん対策情報センター

広島市

がん検診事業評価指標と各項目の許容値・目標値

	許容値					目標値
	胃がん	大腸がん	肺がん	子宮頸がん	乳がん	
要精検率	11.0%以下	7.0%以下	3.0%以下	1.4%以下	11.0%以下	
精検受診率	70%以上				80%以上	90%以上
未受診率	20%以下				10%以下	5%以下
未把握率	10%以下					5%以下
がん発見率	0.11%以上	0.13%以上	0.03%以上	0.05%以上	0.23%以上	
陽性反応適中度	1.0%以上	1.9%以上	1.3%以上	4.0%以上	2.5%以上	

出典：「市町村事業におけるがん検診の事業評価の手法について」平成19年6月がん検診に関する検討会

許容値：最低限の基準値
目標値：全ての県が目標とすべき値

平成23～25年度　がん検診実施状況

※1　受診率は平成23年度，要精検率・精検受診率・未把握率・がん発見率は平成22年度（確定値）
※2　受診率は平成24年度，要精検率・精検受診率・未把握率・がん発見率は平成23年度（確定値）
※3　受診率は平成25年度，要精検率・精検受診率・未把握率・がん発見率は平成24年度（速報値）

部位	項目	広島市 24年度報告（※1）	広島市 25年度報告（※2）	広島市 26年度報告（※3）	広島県 26年度報告（※3）
胃がん	受診率	10.6 %	11.0 %	10.5 %	9.9 %
	要精検率	10.9 %	11.5 %	7.0 %	7.0 %
	精検受診率	78.0 %	84.8 %	76.6 %	80.4 %
	未把握率	21.1 %	15.1 %	18.3 %	10.1 %
	がん発見率	0.26 %	0.38 %	0.18 %	0.17 %
大腸がん	受診率	18.5 %	20.0 %	20.2 %	19.1 %
	要精検率	7.1 %	8.2 %	9.3 %	7.9 %
	精検受診率	61.7 %	69.5 %	57.4 %	63.8 %
	未把握率	36.4 %	28.3 %	31.7 %	19.6 %
	がん発見率	0.24 %	0.25 %	0.27 %	0.27 %
肺がん	受診率	18.9 %	20.2 %	20.9 %	17.5 %
	要精検率	4.1 %	4.0 %	3.1 %	3.6 %
	精検受診率	78.3 %	75.5 %	67.7 %	75.4 %
	未把握率	21.3 %	24.0 %	23.6 %	13.8 %
	がん発見率	0.10 %	0.12 %	0.07 %	0.06 %
子宮頸がん	受診率	33.1 %	32.7 %	35.0 %	30.0 %
	要精検率	2.5 %	1.7 %	2.6 %	2.4 %
	精検受診率	37.8 %	59.0 %	53.3 %	70.7 %
	未把握率	61.2 %	40.8 %	36.5 %	20.5 %
	がん発見率	0.09 %	0.06 %	0.05 %	0.10 %
乳がん	受診率	30.5 %	30.9 %	30.8 %	24.4 %
	要精検率	8.7 %	6.4 %	6.7 %	7.0 %
	精検受診率	62.1 %	77.7 %	76.9 %	82.8 %
	未把握率	37.8 %	22.3 %	15.4 %	10.7 %
	がん発見率	0.55 %	0.38 %	0.47 %	0.38 %

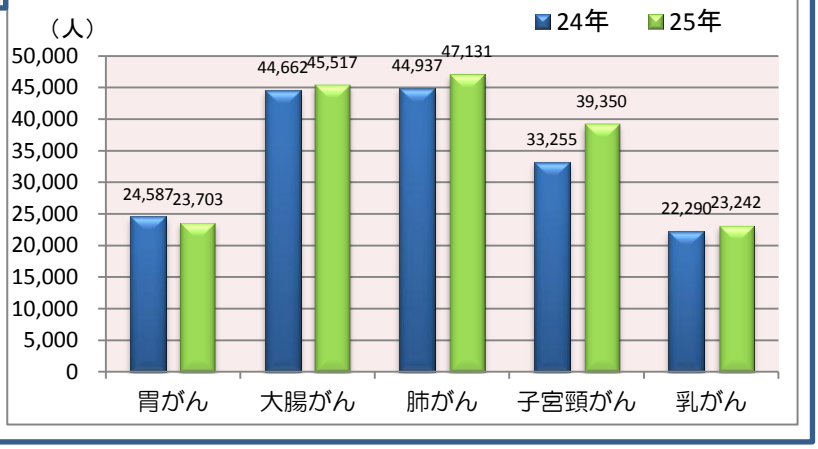
※青字は目標値に達しているもの　　赤字は許容値外のもの

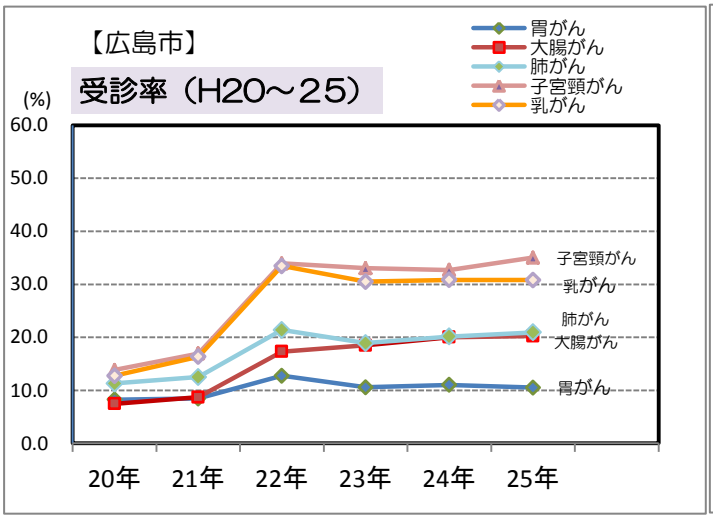
【広島市】

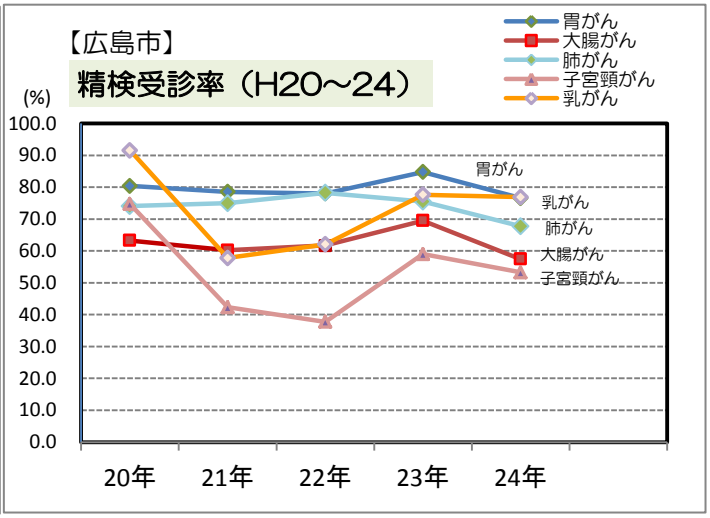
●各種がん検診の推移

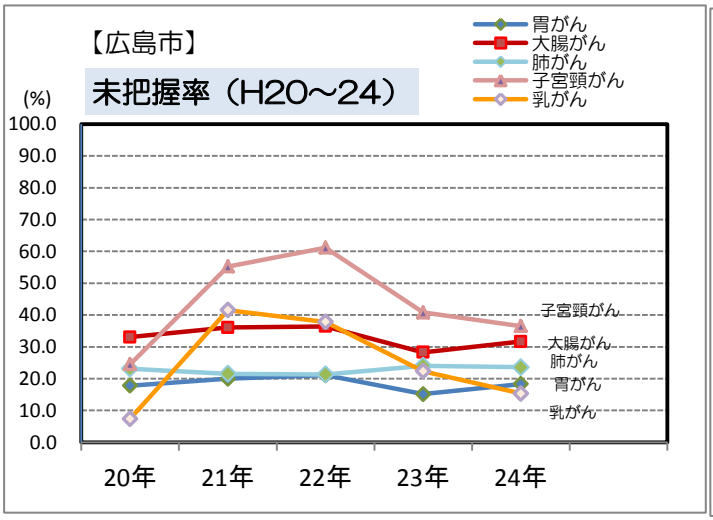
【受診者数の推移（H24～25）】

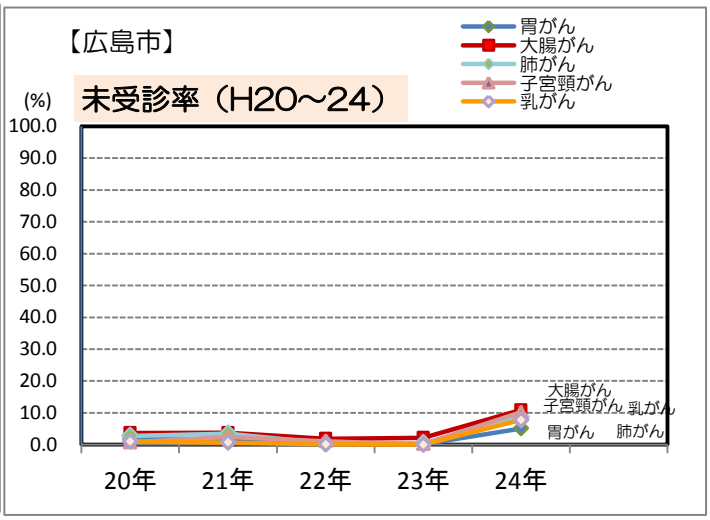
	受診者数 H24	受診者数 H25
胃がん	24,587 人	23,703 人
大腸がん	44,662 人	45,517 人
肺がん	44,937 人	47,131 人
子宮頸がん	33,255 人	39,350 人
乳がん	22,290 人	23,242 人

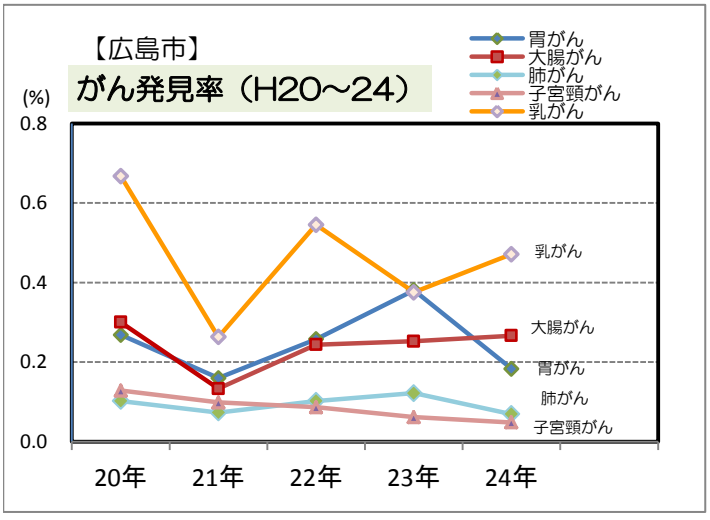


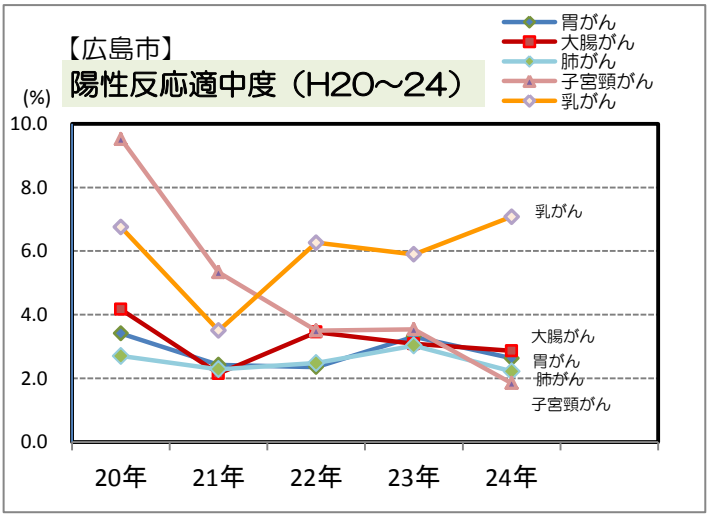












●平成25年度　受診率

【受診率】

検診対象の人のうち受診された人の割合です。なるべく高いことが望ましいです。

※受診間隔が2年に1回の子宮がん・乳がんの受診者数は,次のとおり計上
　⇒前年度の受診者数+当該年度の受診者数-2年連続の受診者数

※「対象者数」は,国勢調査結果等を用い,次の算出式で算出
　算出式：①－(②－③)－④－⑤

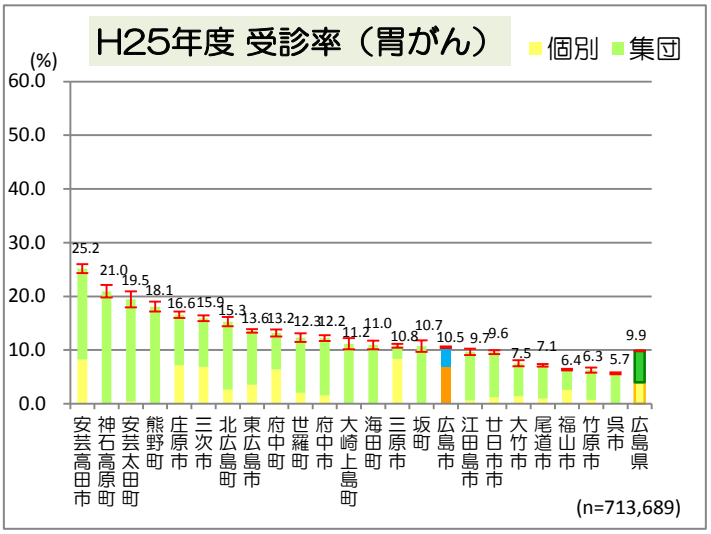
【計算式】受診率：
(受診者数)/(対象者数)×100

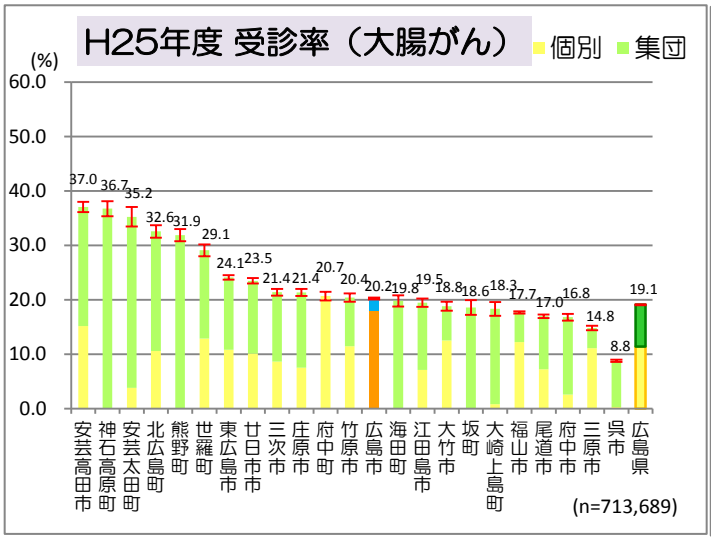
① 40歳以上の市町人口　※子宮がんについては20歳以上
② 40歳以上の就業者数
③ 40歳以上の農林水産従事者
④ 要介護４・5の認定者
⑤ 県内市町に居住する被曝者健康手帳等所持者及び１種健康診断受診者証所持者

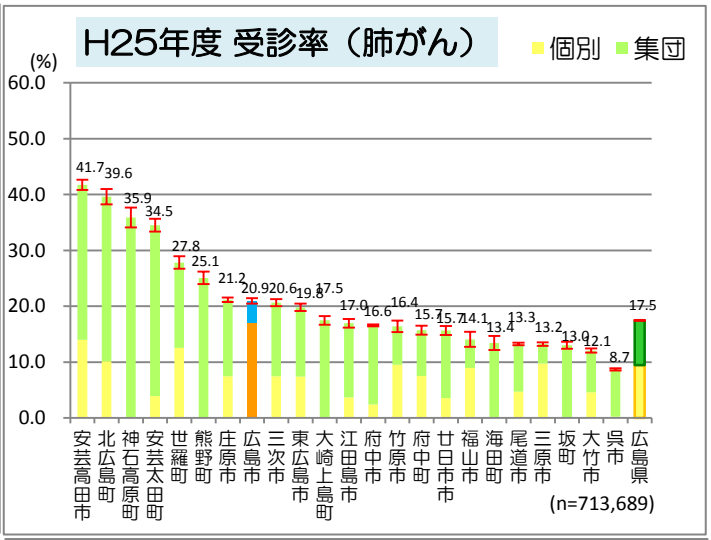
受診率順位(23市町中)

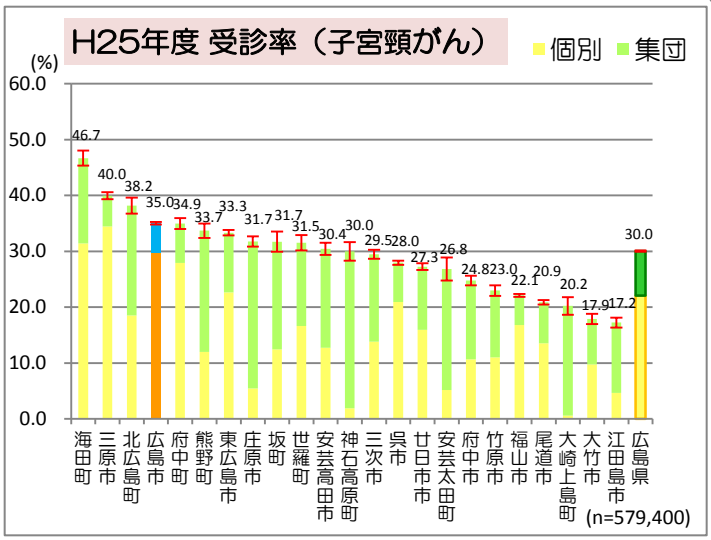
【広島市】

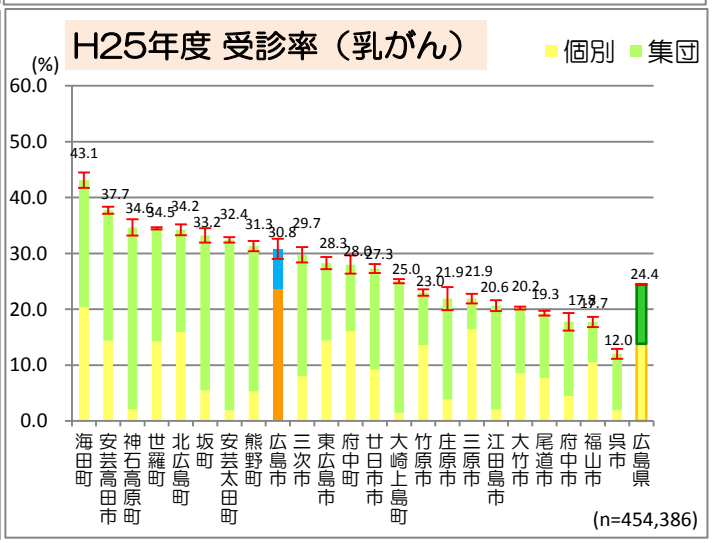
項目	受診率	順位
胃がん	10.5 %	16 位
大腸がん	20.2 %	13 位
肺がん	20.9 %	8 位
子宮頸がん	35.0 %	4 位
乳がん	30.8 %	9 位



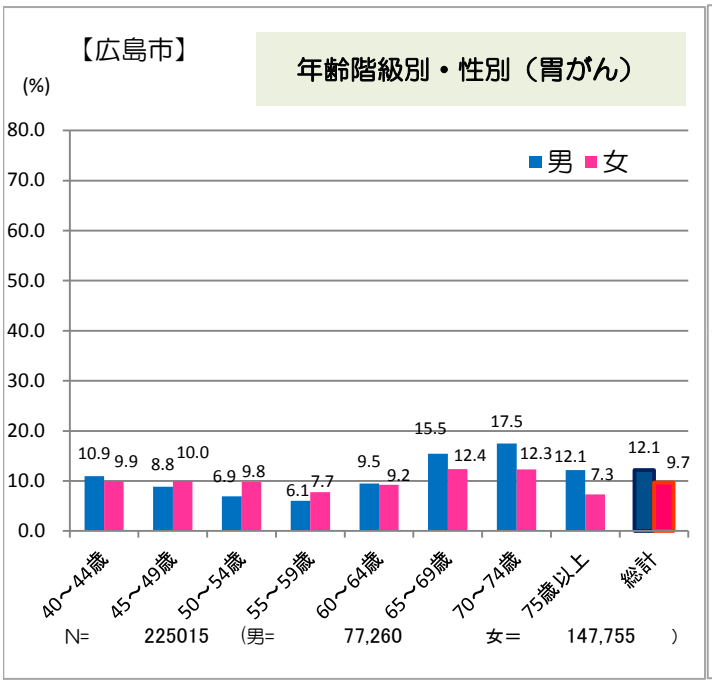


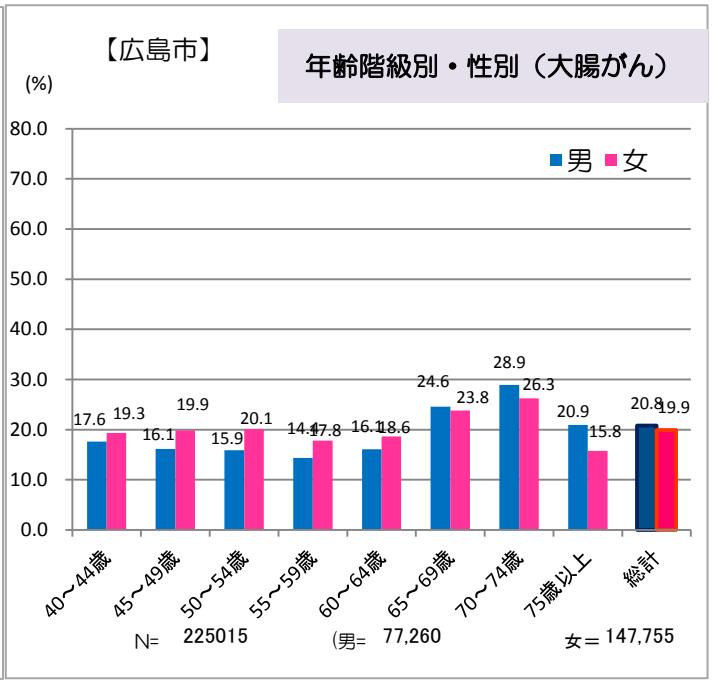


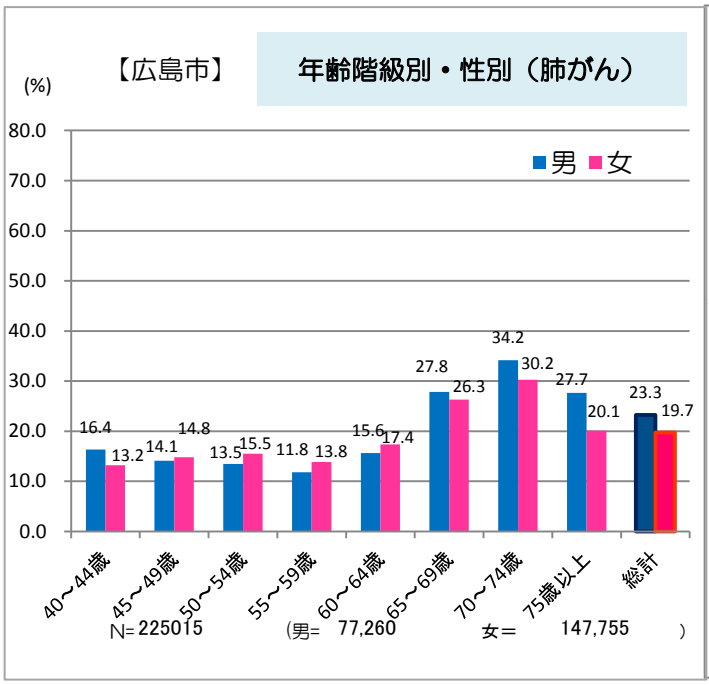


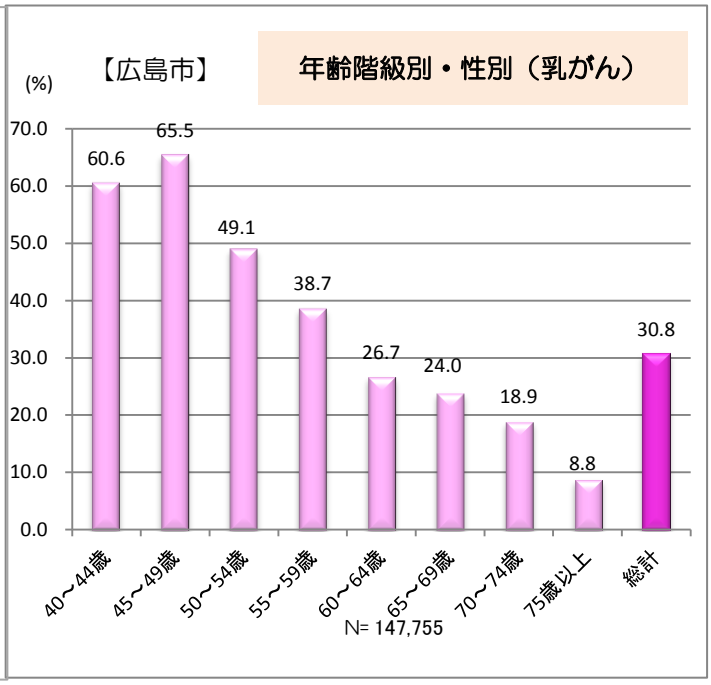


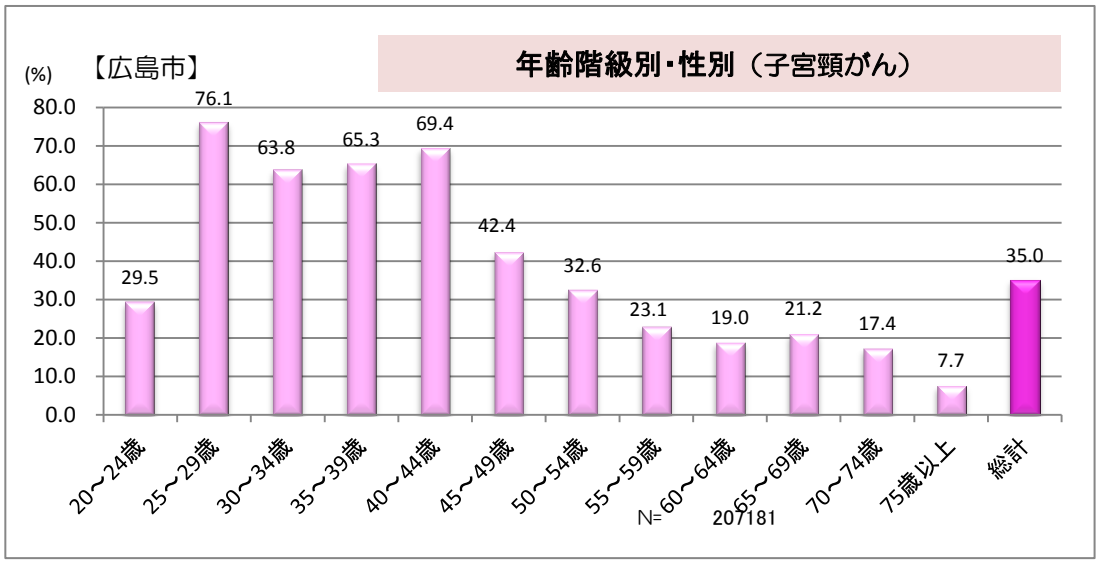
●平成25年度　受診率
（年齢階級・性別）











●平成24年度　精検受診状況

【精検受診率】

「要精密検査」とされた方のうち,実際に精密検査を受けた人の割合です。がん検診の精度評価の最も重要な指標と位置付けられており,100%に近ければ近いほどよい。50%程度であれば,ほとんど検診として機能していないことを意味する。

精検受診,未把握,精検未受診の定義
○精検受診：精検機関より精密結果の報告があったもの。もしくは,受診者が詳細を申告したもの。
○未把握　：精検受診の有無が分からないもの。及び精検受診しても結果が正確に分からないもの全て。
○未受診　：要精検者が精検機関に行かなかったことが判明しているもの。
　及び精検として不適切な検査が行われたもの
　※不適切な検査　・大腸がん検査における便潜血検査の再検
　・肺がん検査における喀痰要精検者に対する喀痰細胞診の再検

【計算式】精検受診率：
(精検受診者数)/(要精検者数)×100

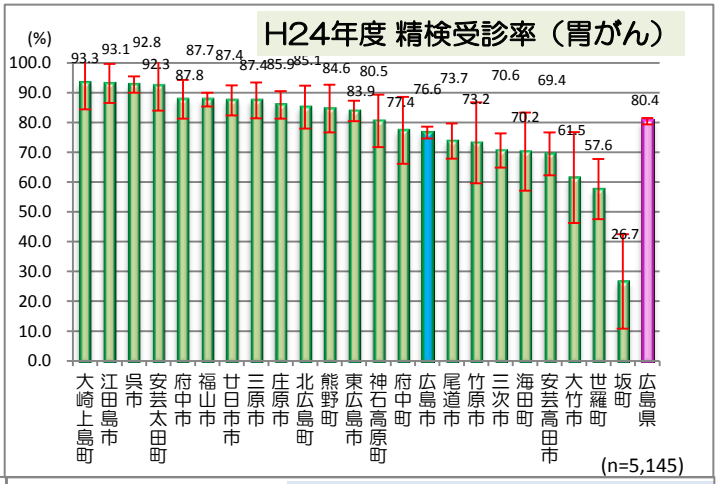
【計算式】未把握率：
(未把握者数)/(要精検者数)×100

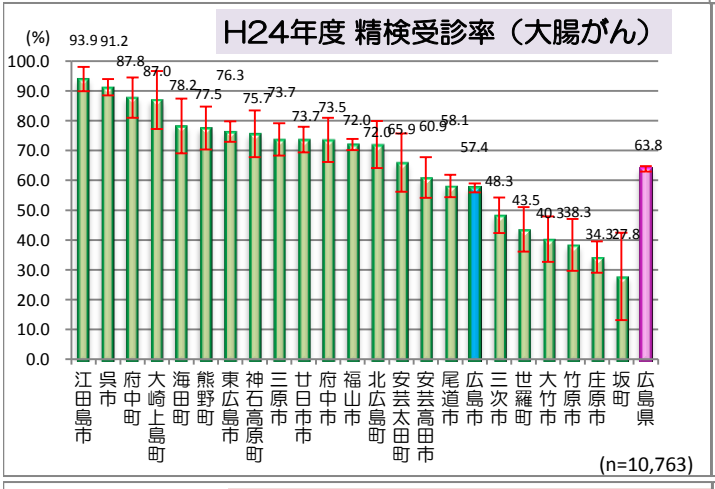
【計算式】未受診率：
(未受診者数)/(要精検者数)×100

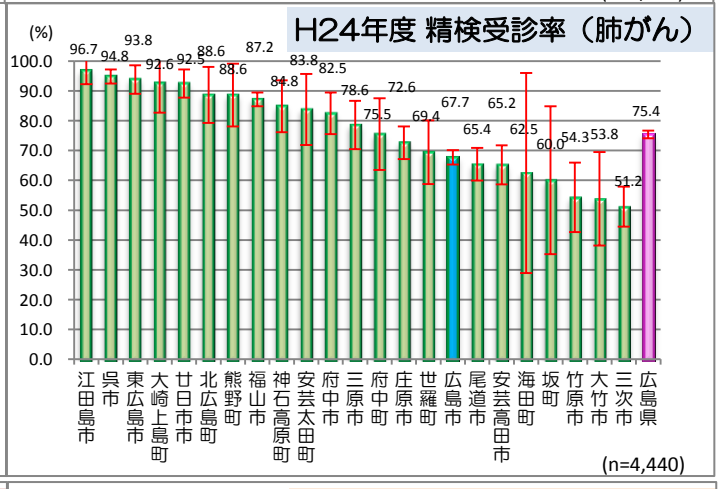
広島県では，肺がん以外は改善傾向です。
精検受診率が上がると，未把握率・未受診率は減ることにます。
がん検診の精度管理を目的とした情報提供は,厚生労働省の「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」上において,本人の同意を得る必要がないものと規定されている。

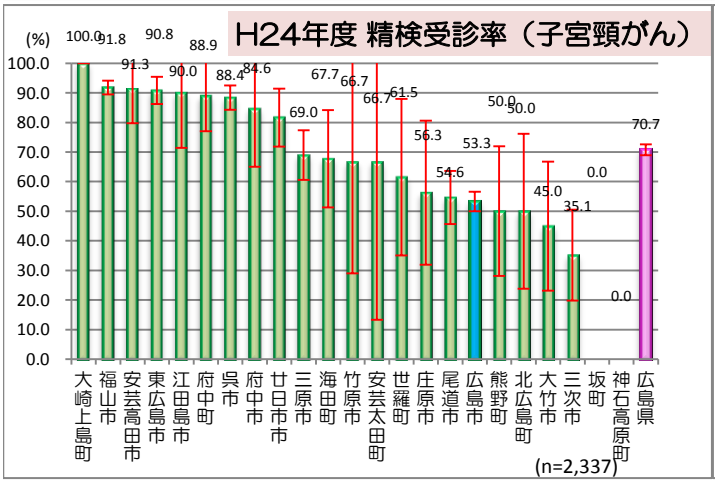
精検受診率順位(23市町中)
【広島市】

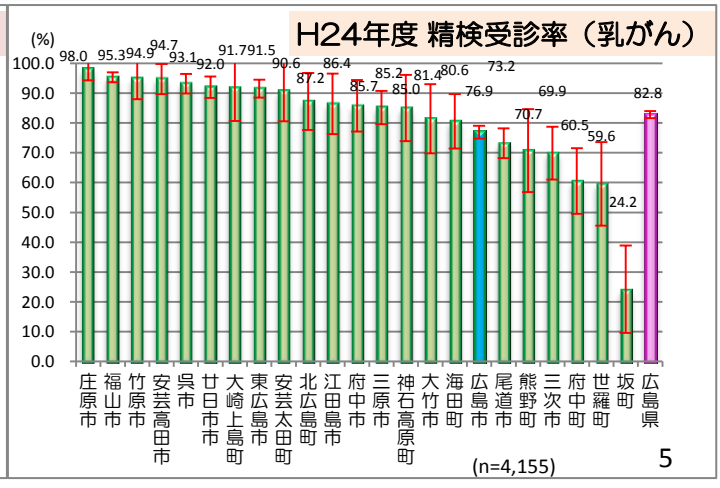
項目	精検受診率		順位	
胃がん	76.6	%	15	位
大腸がん	57.4	%	17	位
肺がん	67.7	%	16	位
子宮頸がん	53.3	%	17	位
乳がん	76.9	%	17	位







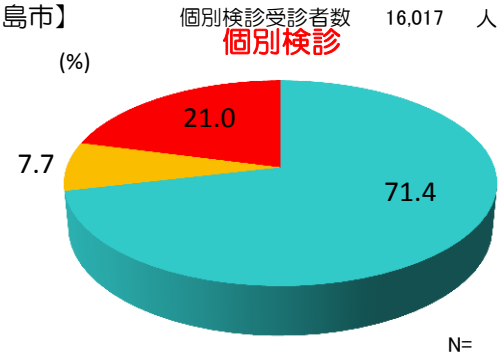




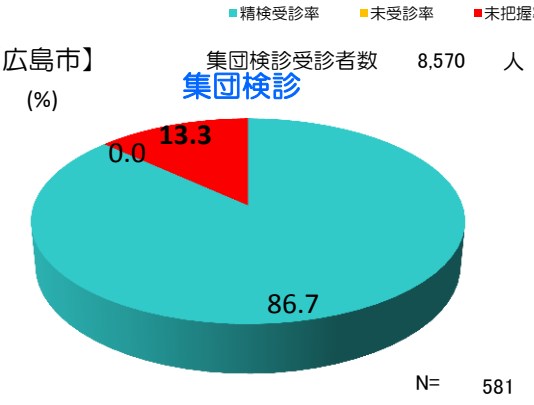
●平成24年度　要精密検査者の追跡

H24年度（胃がん）

【広島市】　個別検診受診者数　16,017　人

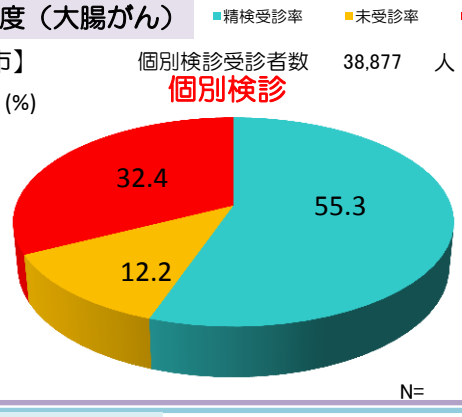


【広島市】　集団検診受診者数　8,570　人

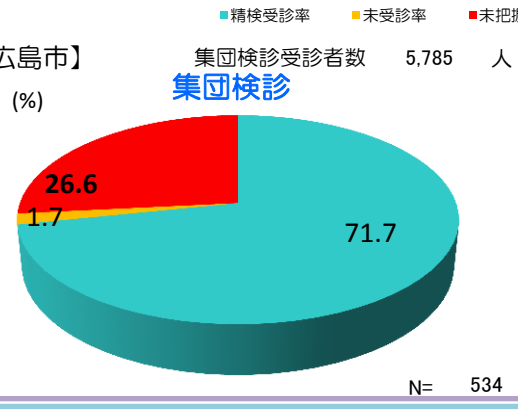


H24年度（大腸がん）

【広島市】　個別検診受診者数　38,877　人

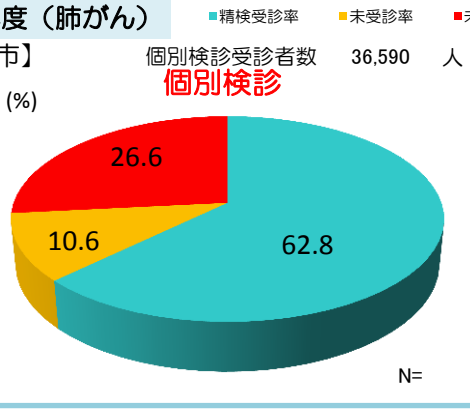


【広島市】　集団検診受診者数　5,785　人

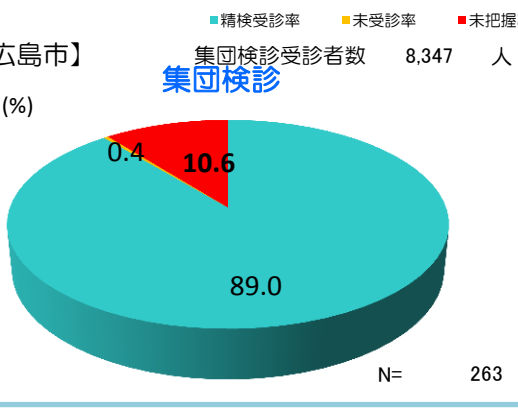


H24年度（肺がん）

【広島市】　個別検診受診者数　36,590　人

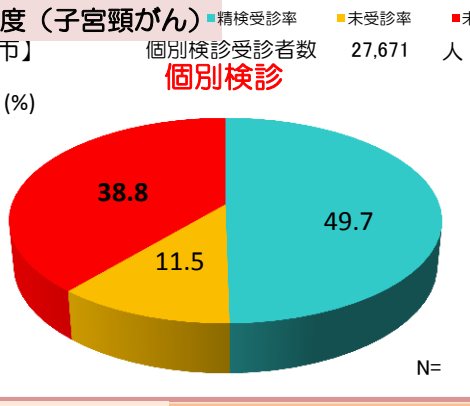


【広島市】　集団検診受診者数　8,347　人

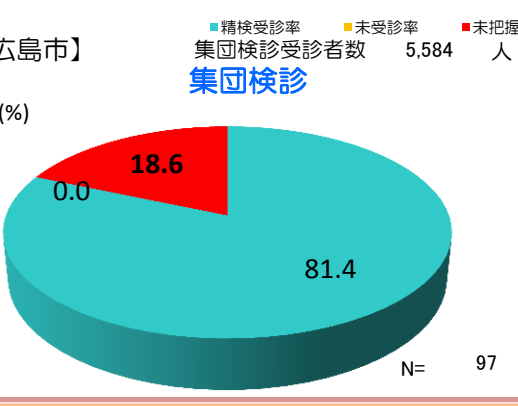


H24年度（子宮頸がん）

【広島市】　個別検診受診者数　27,671　人

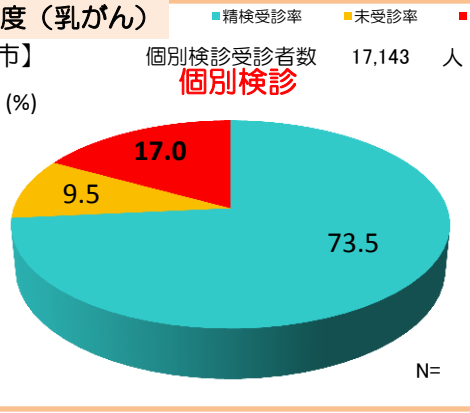


【広島市】　集団検診受診者数　5,584　人

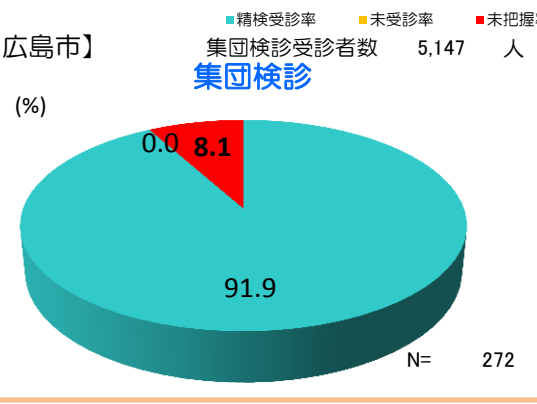


H24年度（乳がん）

【広島市】　個別検診受診者数　17,143　人



【広島市】　集団検診受診者数　5,147　人



●がん発見率・陽性反応適中度

【がん発見率】
受診された人のうちがんが発見された人の割合です。高ければ高い方が望ましい。

【陽性反応適中度】
「要精密検査」とされた人のうち,実際にがんであった人の割合です。
高ければ高い方が望ましい。

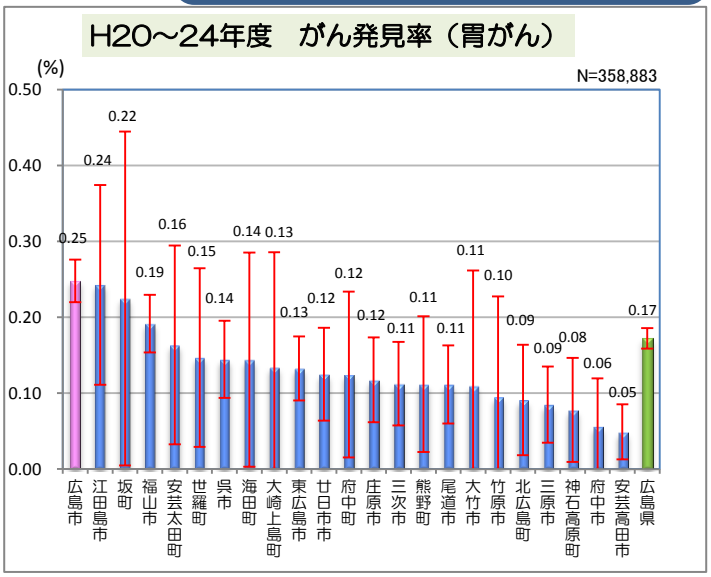
※がん発見率・陽性反応適中度も受診者数の少ない自治体では年度による変動が大きいので,3年（または5年）の累積で評価する必要がある。

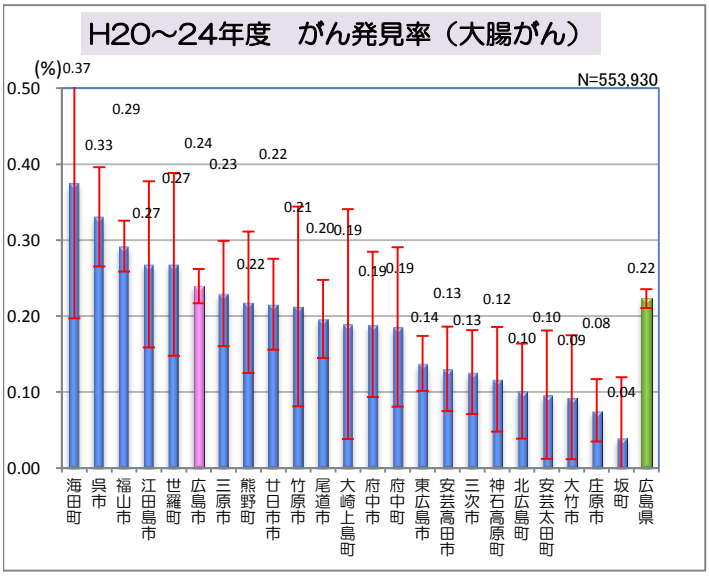
【計算式】がん発見率：
(がんであった者)/(受診者数)×100

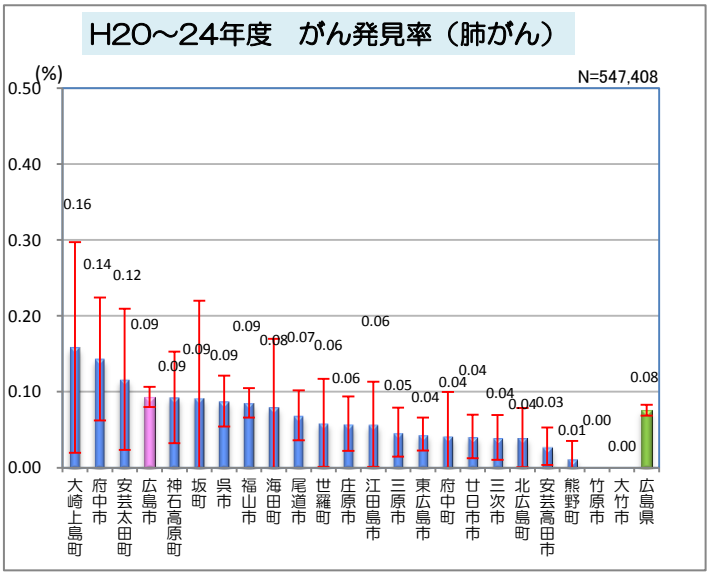
【計算式】陽性反応適中度：
(がんであった者)/(要精検者数)×100

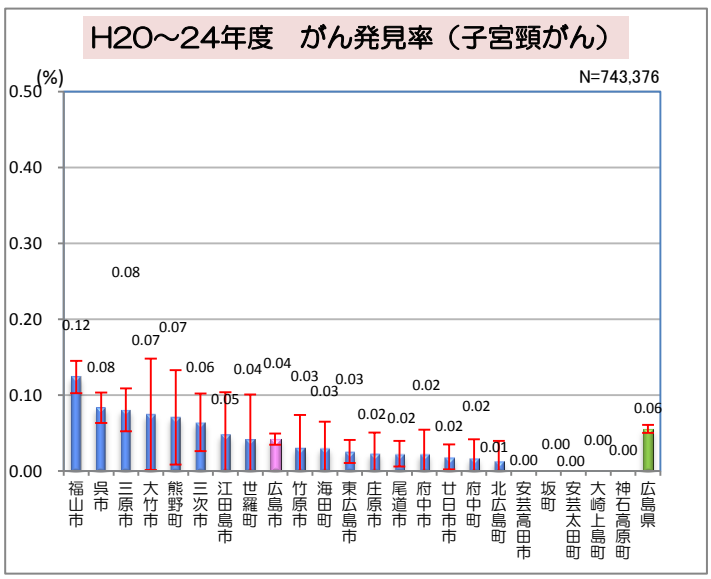
がん発見率順位(23市町中)
平成20～24年度分（5年間集計）　【広島市】

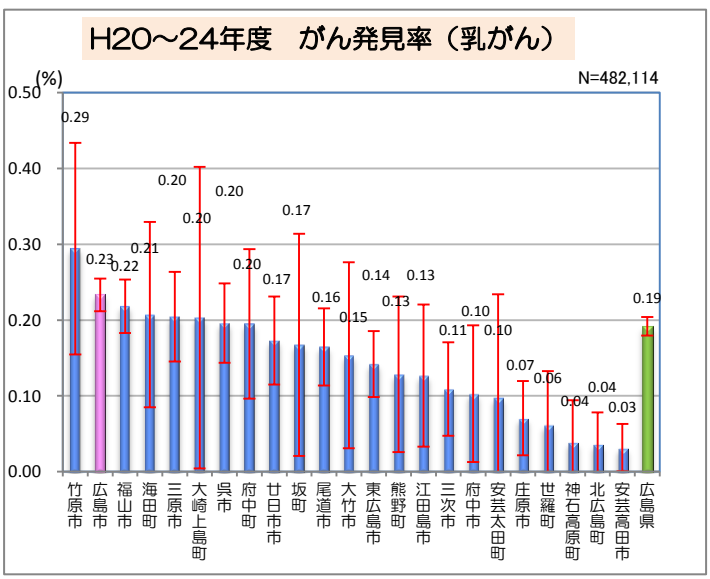
項目	がん発見率	順位	陽性反応適中度	順位
胃がん	0.25 %	1 位	2.84 %	3 位
大腸がん	0.24 %	6 位	3.10 %	11 位
肺がん	0.09 %	4 位	2.56 %	5 位
子宮頸がん	0.04 %	9 位	3.93 %	11 位
乳がん	0.23 %	2 位	5.83 %	2 位





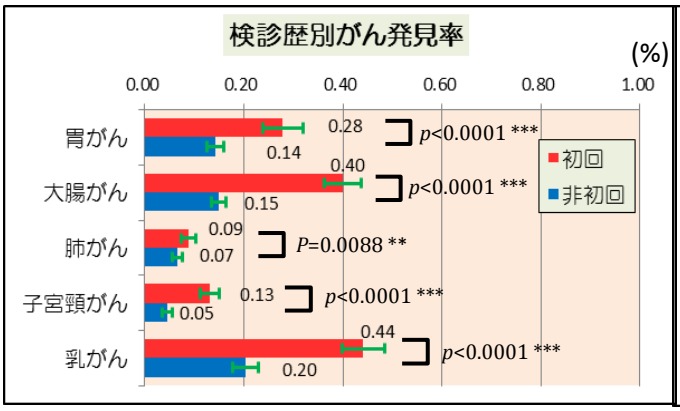


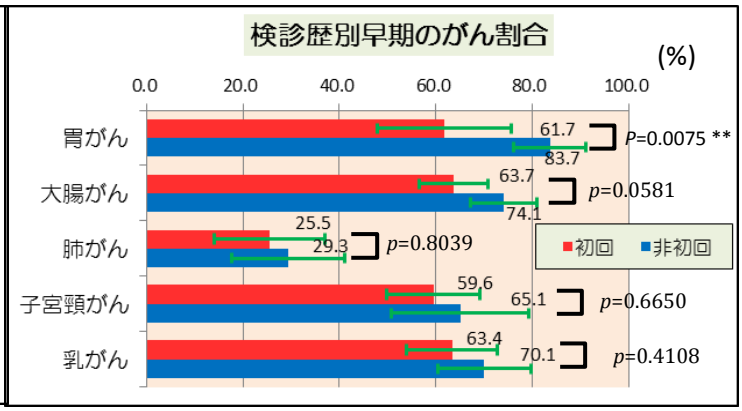




平成21～24年度　検診歴別（がん発見率・早期のがん）

●検診歴別がん発見率　　H 誤差範囲　　⊐p=paid test(有意差検定)





初回(初回受診群)　…過去3年間に検診受診歴の**ない**もの
非初回(継続受診群)…過去3年間に検診受診歴の**ある**もの
※肺がんのみ1年間の受診歴別

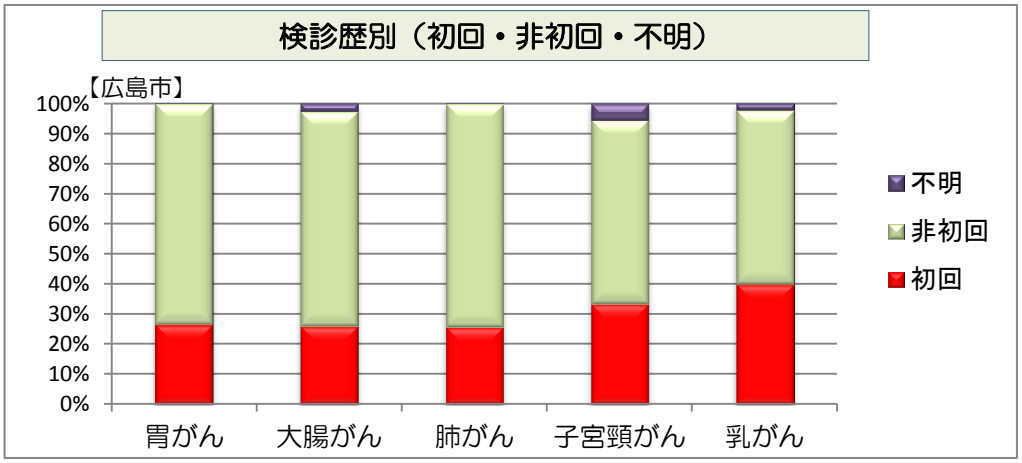
早期のがん数は下記の値をカウント

	早期のがん数
胃がん	早期がん
大腸がん	早期がん
肺がん	臨床病気Ⅰ期
子宮頸がん	上皮内がん
乳がん	早期がん

継続的受診が早期のがん発見の決め手

○　初回受診群(過去3年間に受診歴のない者)は，非初回群(継続的受診群で過去3年間に受診歴のある者)より，**がん発見率が高い傾向**にあります。
○　初回受診群は，非初回受診群より**早期がん発見率**は低い傾向にあります。
○　特に，胃がん検診においては，非初回（継続）受診群のほうが有意に早期で発見される傾向があります。
○　継続的受診は，がんの早期発見・早期治療につながる可能性を示唆しています。

平成25年度　受診者数　検診歴別（初回・非初回・不明）

【広島市】

項目	受診者数	初回	率	非初回	率	不明	率
胃がん	23,703　人	6,296　人	26.6　%	17,382　人	73.3　%	25　人	0.1　%
大腸がん	45,517　人	11,834　人	26.0　%	32,465　人	71.3　%	1,218　人	2.7　%
肺がん	47,131　人	12,095　人	25.7　%	35,013　人	74.3　%	23　人	0.0　%
子宮頸がん	72,557　人	24,241　人	33.4　%	44,411　人	61.2　%	3,905　人	5.4　%
乳がん	45,501　人	18,121　人	39.8　%	26,400　人	58.0　%	980　人	2.2　%